

陳 情 文 書 表

(平成30年 6 月 4 日受理)

受 理 番 号	件 名
陳情第92号	調布駅前広場の高温に熱せられる工事ヤード囲いの温度を下げることを求める陳情
提 出 者 の 住 所 ・ 氏 名 ※非公開情報	
付 託 委 員 会	建設委員会

(要旨)

平成30年も初夏を迎え、調布駅前広場の、金属製と思われる工事ヤード囲い(以下「囲い」という。)は晴れた日には30度を超える高温に熱せられ、その放射熱がそのそばを通行する人を、囲いの日陰にもかかわらず、あぶるように熱する状況が生まれています。

このことはかねてから市民が指摘してきたことですが、「天然のクーラー」の役割を果たしていた、通称タコ公園や街路の樹木が市長の決断により本年2月から3月に伐採されたことにより、広場一面に設置された囲いは、「巨大な人工のパネルヒーター」と化し、その熱を一層増大させています。

この状況は、本格的な夏を迎えるにつれて一層深刻になり、駅前広場は「炎熱広場」状態になり、熱中症を増加させることにもつながると考えられます。

そこで、囲いの表面温度を下げる緊急対策を至急実施することを求めます。

以上について陳情いたします。